



「福祉」の特集

- R3.6 「子どものかかりつけ医み〜つけた！」
- R4.3 「ありのままの輝きを認めて」
- R4.5 「高萩で、育てる。」



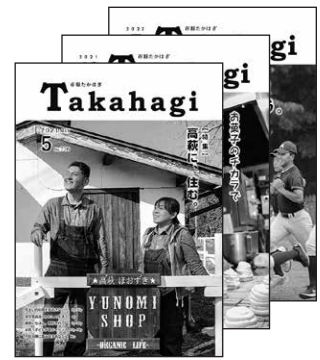
「生活」の特集

- R3.9 「もしもの時に備えよう」
- R4.6 「自分の運転は大丈夫と
思っていませんか？」
- R4.11 「環境にやさしい
循環型社会へ」



「魅力」の特集

- R3.11 「知らなかった
高萩キャンプの魅力」
- R4.1 「新しい年の始まりに」
- R5.1 「我がまち高萩」



「地域」の特集

- R3.5 「高萩に、住む。」
- R3.12 「お菓子のチカラでにっこり
笑顔と元気なまちに」
- R4.7 「心を合わせ、夢に向かう。」

届けたい、 市報に込めたこの思い。

市報たかはぎは、表紙・読みやすさ・分かりやすさにこだわります。「まずは手に取って、読んでみたい」と思えるように。生活に役立ち、心も豊かになるような市報を目指しています。



手に取りたくなる市報に

毎月5日発行の『市報たかはぎ』。「表紙の写真が気に入りました」「以前より見やすく読みやすい」という嬉しい声を聞くことも増えました。

8年前のアンケートで、市報を「毎月読んでいる」人の割合は約68%。4年前は、約61%でした。

生活に役立つ情報を、一人でも多くの人に届けるためには、まずは市報に興味を持ってもらうこと。手に取りたくなるような市報を目指して、表紙デザインを見直しました。

令和4年の県広報コンクール

で広報写真(表紙)が、1位となる「特選」を受賞。全国広報コンクールへ県代表として出展されます。

読みやすい文字と 分かりやすい文章へ

市報を開いて「読んでみよう」と思えるように、文字書体や大きさ、分かりやすい文章を心掛けています。すべての人に読みやすく、読み間違えにくい書体であるユニバーサルデザインフォント*を使用。情報を詳しく知りたい人には、QRコードでホームページへ案内するなど、文字量を調整しています。

離れがはっきりすると、判別しやすい。



だく点を大きくして、読み取りやすい。

新丸ゴ



UD新丸ゴ



※ユニバーサルデザインフォントとは

すべての人に読みやすく、読み間違えにくい書体(UDフォント)のこと。

地域の人に支えられて

表紙をはじめ、紙面には多くの地域の人が登場。高萩の地域力は、どこにも負けない魅力であふれています。「地域で頑張る人をたくさんの人に伝えたい」という思いを込めて記事にしています。

一方的に情報を伝えるのではなく、皆さんと作り上げる市報でありたいと思うのです。



表紙のデザイン・ページ構成・読みやすさなど意見を出し合います。

デジタル版の市報も

現在、紙の市報に加え、デジタル版、地域ポランティア※2による音訳や点訳があります。4月にはホームページをリニューアル。皆さんのライフスタイルに合った方法で、ぜひ市報をご覧ください。

市報に込めたこの思いが、一人でも多くの人に届くことを願っています。

※2 音訳：高萩読みきかせグループP20で紹介
点訳：たかはぎ点訳友の会R3・10月号で紹介

読者の声(プレゼント企画より)

- この年になって初めて全ページみました。
[しまじろう]
- 文字が大きく、文字間もあり、読みやすい。
私たちの年代になると、まずそこから読んでみよう!と入っていく。
[かつび]
- 特集を見て、改めて防災マップを目に付く所に出し、家族と避難場所や持ち物について話し合うことができました。
[桜子]
- はっぴい・べるの紹介とてもよかったです。
このような働き方ができることに“高萩すごいでしょう♡”と知り合いに広報(笑)してきました。
[しゅんママ♡]
- 天使のつぶやきが可愛くて思わず笑ってしまいました。
[エミ]
- イベントのお知らせなど、あまり外に出なくなった母を誘うきっかけになり役立っています。
[ラブぶたコブタ]
- 運転免許証自主返納の特集は、図を用いた説明がわかりやすく良かったです。
[りつこ]
- 表紙の写真が素敵ですね。
[たんぽぽ]

毎月5日発行の市報を何で読む？

【紙媒体】市役所・図書館・郵便局などで入手。
ポスティングは、総務課へ電話
(☎23-2119)で申し込み。

【音訳・点訳】社会福祉協議会へ電話
(☎23-8341)で申し込み。

【デジタル】市ホームページ。
SNSで5日にリンク先を配信。



LINE



Twitter



Facebook

県広報コンクールで市報たかはぎが「特選」。全国へ。



令和4年5月号表紙

令和4年全国広報コンクール茨城県推薦作品が発表され、市報たかはぎが「広報写真部門」で1位『特選』を受賞。県代表として全国広報コンクールに出展されることが決定しました。

【審査員の講評】

表紙サブタイトルもフレッシュな写真表現とあわせておしゃれな若い世代に響きます。…こども園新設で柔軟な行政対応を広報するイメージになりました。デザイン、写真を活用して若い世代が共感するものを作り出している「市報たかはぎ」は良かったと思います。(一部抜粋)